大仙市立中仙小学校　学校報

輝く ひとみII

令和３年度 第５０号
令和３年11月16日

学校教育目標　　ゆめにむかって えがおいっぱい みんなでチャレンジ

＜子どもたちの未来のために＞

大仙市教育委員会訪問がありました

先週水曜日、本校の学校の様子を視察に、教育委員会の皆様８名の訪問がありました。この７月に吉川教育長に代わり、新しく就任された伊藤雅己教育長も来校されました。年に１回、夏休み前かこの時期に行われます。

はじめに、学級の学習の様子をご覧になられました。いつもどおりの立派な態度で学習していて、とても誇らしく思いました。お客さまからも、子どもたちの学習習慣がしっかり身に付いていること、教室に掲示された絵の上手なこと等、たくさん褒められました。

四年生、「菜の花タイム」を行う

先週火曜日、「菜のはなタイム」を行いました。「菜のはなタイム」とは、大仙市社会福祉協議会様が市内の小中学校を対象に行っている、障害者等の福祉体験の名称です。本校では、４年生で行っています。講師の先生のお話のあと、いよいよ体験です。大きく３つのコーナーがあり、３班に分かれて体験しました。写真は、目が不自由な人の体験ですが、白杖（はくじょう：白いつえ）をもち、点字ブロックの上を進んだり階段を上がったりしました。恐る恐る歩く子どもたちは、何かしら強く感じたことがあったことと思います。

冬休み明けのスタートは12日から

九月の休校や学年閉鎖による学習時間の削減への対応として、先に冬休みの三日間（11、12、13日）を登校日にする旨をお知らせしました。その後、行事等の際にも小まめ（出番以外の時は勉強）に教科学習を進めたことで、大きな遅れを解消できています。これにより、登校日を一日減らして、12日からのスタートとします。なお、12日は、お弁当の準備をお願いします。

来春に向けて、チューリップも球根植え

８日と９日、１年生、２年生、３年生が校門横に長く広がる花壇に、チューリップの球根を植えました。深く穴を掘り、球根のトンガリを上向きにして、優しく優しく植えました。植えたあと、１年生から「早く春になってほしいなあ。」との声が聞こえました。